



れいわ ねん がっ につ きん
令和6年2月16日(金)

すくすく

1月末と比べると、すっかり本校の感染症の流行は落ち着いてきました。しかし、岡崎市の小中学校では、まだまだインフルエンザの発生が収まっていません。休日や、ラーケーションでお出かけの際には、感染症にも注意をお願いします。

おも がかっこうかんせんしょう 主な学校感染症

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症などは、学校において予防する必要がある感染症で、罹患した場合は欠席ではなく、出席停止扱いになります。また、クラスや学年で罹患者が急激に増加した場合、さらなる感染拡大を防ぐことを目的として、学級閉鎖や学年閉鎖を行うこともあります。これらの病気でなくても、体調が悪いときは無理をせず、しっかり休養をとるようにしましょう。

麻しん (はしか)

病原体 麻しんウイルス

症状 最初は発熱やせき、鼻水などのかぜの症状が現れます。3~4日で一時熱が下がりますが、その後高熱が出て、口の中に小さい白いポツポツ(コプリックはん)ができます。

その後、全身に赤いポツポツができ高熱が数日間続きます。

登校について
感染力が強く、解熱した後3日を過ぎるまでは出席停止になります。

風しん

病原体 風しんウイルス

症状 発熱と同時に、赤く細かいポツポツが全身に出ます。熱は3日ほどで下がりますが、赤いポツポツが消えるまでには、さらに数日間かかることがあります。

似たようなポツポツが出る病気がほかにもあるので、病院で検査してもらう必要があります。

登校について
赤いポツポツがきれいに無くなるまでは、出席停止になります。

水痘 (水ぼうそう)

病原体 水痘・帯状疱疹ウイルス

症状 全身に数個の赤いポツポツが現れ、そこが、半日から1日で水ぶくれのような状態になります。

水ぶくれは、数日で黒いかさぶたになりますが、どんどん新しい水ぶくれができ、すべての水ぶくれがかさぶたになるまでに約1週間かかります。

登校について
すべての水ぶくれがかさぶたになるまでは、ほかの人に感染することがあるので出席停止になります。

流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)

病原体 ムンプスウイルス

症状 耳たぶの付け根(耳下腺)やあごの下がはれて、ほおがふくらんだようになります。ほかの症状としては少し熱が出る程度で、約1週間で回復します。

一度かかるとめんえきができるので、二度かかることはありません。

登校について
耳下腺がはれてから5日が経過し、体の状態が良好になるまでは、出席停止になります。

咽頭結膜熱 (プール熱)

病原体 アデノウイルス

症状 目やにが出て、目がはれて、じゅう血します。さらに、せきや鼻水、のどの痛みなどの症状に加えて38~40℃の熱が出ますが、数日経過すると症状が回復します。夏にプールで感染することがあるので「プール熱」と呼ばれますが、日常生活の中でもよく感染します。

登校について
症状が治まった後、2日間を過ぎるまでは、出席停止となります。

流行性角結膜炎 (はやり目)

病原体 アデノウイルス

症状 目やにが出て、目がじゅう血し、まぶたがはれて、なみだがよく出るようになります。目に症状が強くなる以外に、発熱することもあります。

目やにや目やににふれた手や物からほかの人に感染します。

登校について
目の症状が軽くなっても、感染することがあるので、医師から許可が出るまでは、出席停止になります。



かふんしょう はなし 花粉症の話。



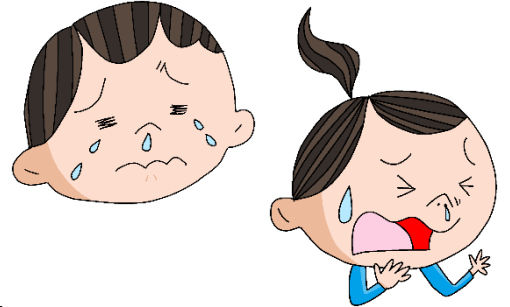
はる はじ 春の始まりとされる日、^{ひ りっしゅん}立春は2月4日でした。^{ひ ざ}日差しが^{あたた}暖かい日が増えてきたように感じます。それと^{どうじ}同時に^{かふん}花粉も^と飛び^{はじ}始めました。

～ 「花粉症」とは ～

^{かふんしょう}花粉症は、^{かふん}スギや^{ひのき}ヒノキなどの花粉が、^{め はな}目や^{はな}鼻の^{ねんまく}ねんまくにつくことで、^め目の^{かゆみ}かゆみや^{くしゃみ}くしゃみ、^{はなみず}鼻水、^{はな}鼻づまりなどの^{しょうじょう}症状を引き起こす^あアレルギーです。

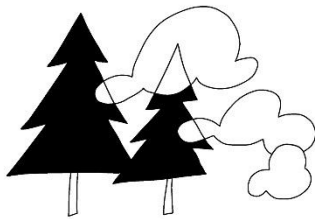
^{かぜ}風邪の^{しょうじょう}症状と似ていますが、^{かぜ}風邪が^{すうじつ}数日で^な治るの^{たい}のに対して、^{かふんしょう}花粉症は^{げんいん}原因となる^{かふん}花粉が^と飛んでいる^{あいだ}間は^{しょうじょう}症状が^{てつづ}出続けます。

^{しょうじょう}症状が^{なが}長く^{つづ}続くようなら、^{じびか}耳鼻科を受^{じゆしん}診するようにしましょう。

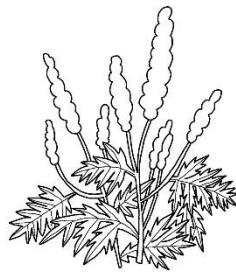


かふんしょう げんいん しょうぶつ 花粉症の原因となる植物は？

^{かふんしょう}花粉症の原因となる^{かふん}花粉を^と飛ばす^{しょうぶつ}植物は、^{おほ}多くの^{しゆるい}種類があり、^と飛ぶ^{じき}時期もちがいます。



スギ、ヒノキ (1～5月)



ブタクサ、ヨモギ (7～12月)

そのほか

ハンノキ (1～6月)

シラカンバ (3～6月)

イネ (一年中)

など

※^{ちいき}地域によっても、^{かふん}花粉の^と飛ぶ^{じき}時期がちがいます。

かふんしょう よぼう 花粉症を予防するには



^{かふんしょう}花粉症の^{しょうじょう}症状を^{かる}軽くするためには、^{め はな}目や^{はな}鼻などから^{かふん}花粉が^{はい}入らないようにすることが大切。^{がいしゅつ}外出時は^{がいしゅつじ}マスクや^{かふんしょうよう}花粉症用の^{ごうぐ}ゴーグルつけたり、^{いえ}家に入る^{まえ}前には^{ふく}服についた^{かふん}花粉を^お落としたりするようにしましょう。^{うがい}うがいと^{てあら}手洗いも、^{てあら}手や^{かふん}喉についた^{あら}花粉を^{なが}洗い流すことができます。^{しょうじょう}症状が^{つら}辛い場合は、^{かお}顔を^{あら}洗いましょう。

^{ほか}他にも、^{せんたくもの}洗濯物を^{そと}外に^ほ干す際は^ほカバーをつけたり、^と取り^こ込むときに^{かふん}花粉を^{はら}払ったりして、^{いえ}家の中に^{かふん}花粉を^い入れないようにしましょう。

かふん と <花粉が飛んでいるときの 外出時の服装例>

マスクとゴーグル
^{めがね}(^{めがね}眼鏡)で、^{かふん}花粉を^い入れ
ない。



ぼうしは、^{かみ}髪の毛に^{かふん}花粉がつくこ
とを^{ふせ}防ぎます。

つるつるとした上着は、
^{かふん}花粉を^{はら}払い^お落とす^いしやすい
^{そざい}素材です。